

# 週刊市議会報告

日本共産党

2006年10月9日 No972

<発行>

日本共産党浦安市議団

市役所内控入室

(議会棟1階) (350)1243



力を合わせて  
住みよい浦安市へ



市議会議員  
元木美奈子

(355)8526

入船4 37 14

minamotonton

@jcom.home.ne.jp



市議会議員  
森野 卓郎

(350)4513

堀江4 8 1 230

morino@lake.dti.ne.jp



市議会議員  
井原めぐみ

(353)4730

東野2-8-13

i\_megumi

@d8.dion.ne.jp

## 利権とキッパリ縁を切り、 清潔公正な浦安市に



「黒に近い市長が居座りつづけていることに納得がいかない」「ダーティーな背景に納得できない」「日本共産党のアンケートに寄せられた声を受け、企業との癒着や疑惑まみれの松崎市政の実態を党市議団は一貫して議会でとりあげてきました。初当選以来の市長の疑惑の主なものを報告いたします。今回の市長選挙にあたっての日本共産党の対応は「自主投票」(別掲)ですが、清潔公正な市政、市民要求実現のために今後も全力をつくします。

### 市長初当選の時から 業者と黒いつながり

8年前の市長選挙で、松崎陣営の配布したチラシ「私たちは松崎秀樹を応援します」には市内の不動産業者の役員が名前を連ね、同社の電光掲示板は「松崎秀樹を応援します」と繰り返し宣伝。

選挙で応援を受けた業者には市の指導を守らなくても擁護

さらにこの会社が当代島1丁目に建てたワンルームマンションは市との事前協議では事務所を併設することになっていたのに、実際は事務所がなく、ワンルームマンションだけ。駐車場設置も開発指導要綱の基準を守らず、議会で指摘されても市長は調査すらしませんでした。

市民病院駐車場跡地でも同じ業者かららむ疑惑が浦安市川市民病院駐車場跡地問題でも同社の疑惑が浮上。同駐車場は借地で使用されてきましたが、地主

が「買取り」を市当局に請求できるといふ契約になっていた。市長は地主からの「申し出はなかった」として土地を明渡した翌日に、この不動産業者が土地登記をすませていたことが議会で明らかになり、この不自然な取得経緯も疑惑のままです。さらに問題の土地に同社が建てた7階建てマンションでも市の開発指導要綱を守らなかったことに対し、松崎市長は厳しい行政指導はせず、「口頭注意」に留めました。

### 議会でも何度も辞職 勧告や不信任決議

4年前、2期目の当選直後に発覚したのが、市のクリーンセンター受注業者から松崎市長と妻の2人だけで経営する会社を通じて3070万円を受け取った疑惑でした。真相究明のための百条調査特別委員会は市議会議員選挙を是年で二度も設置されるといふ異例の事態。百条調査を地方自治法違反として県知事を訴

え、疑惑を報じた新聞社も訴え、さらに市長の自宅の家宅捜索など、浦安市長の疑惑の新聞報道が全国に流れました。

議会から2度にわたる「辞職勧告決議」を受け、また可決にわずか一票差と迫った「不信任決議」が3度にわたるなど、浦安市政史上前代未聞の市長です。

### 任期終了間際にも 二つの利権疑惑が

施設利用振興公社の常務理事の内部告発で、公社の入札執行4日前に市の理事が入札関連書類一式を持ち出したことが明らかになりました。市内業者団体からOL社の子会社の指名をはずしてほしいと依頼され、市長みずからOL社社長に

かけあい、市の指名の操作をすることの承諾を得ています。市の理事は市長の意を受けて、公社の指名にOL社があるかどうかを確認。この会社に落札させないようにしたのではないかと疑惑も。100%落札が6年間で80件もあるという異常な実態も企業との癒着体質が原因です。

浦安駅前再整備でも利権がらみの疑惑が

浦安駅前に柳通りをささんでビルを二つ建設する構想が突然発表され、市長と一部の地元関係者のみでこの再整備計画がすすめられてきたことも明らかになりました。地権者6名のうち2名が市長と党会派所属議員。「税金をつぎこんでの事業。一部地権者の利益誘導では？」との市民の声も。

### 浦安市長選挙に対する 日本共産党の対応について

2006年10月9日  
日本共産党浦安市委員会

日本共産党は企業との癒着を改めず、疑惑の真相解明に背を向けつづけた松崎市長の政治姿勢を一貫して議会内外で追及してきました。

今回の市長選挙は疑惑の現職市長に厳しい審判を下すことができるかが問われています。利権と無縁の良識ある多くの市民の願いは「新しい清潔・公正な市政」の実現です。日本共産党はその市民の願いに応えるため、党公認等の独自候補の擁立にとらわれることなく、幅広い共同を築きようと日夜誠実に努力を重ねてきました。しかし共同候補の擁立には至らなかったため、今回の選挙では「自主投票」との対応をとることにいたしました。

日本共産党は野党として、今後も引き続き国の悪政から住民を守る防波堤としての自治体をめざし、皆さんと力を合わせて、市民要求の実現に全力をつくします。



日本共産党の新人  
みせ 麻里

疑惑と利権に縁のない、清潔公正で、市民の命と暮らしを守る新しい市政を!